



ふようデイサービスセンターのお花見ハイキング（富士宮浅間大社）

社会福祉法人 **芙蓉会**

〒417-0001 富士市今泉2220番地
 電話 0545-52-0402
 F A X 0545-52-3655
<http://www.fuyoukai.org>
 介護保険施設
<http://www.migiwaen.com>

児童養護施設	ひまわり園	☎0545-52-0402
地域小規模児童養護施設	ひろみ園	☎0545-22-1281
乳児院	恩賜記念みどり園	☎0545-53-5665
特別養護老人ホーム	みぎわ園	☎0545-55-1800
ショートステイ	みぎわ園	☎0545-55-1800
通所介護	デイサービスセンターみぎわ園	☎0545-55-1810
在宅介護支援センター	みぎわ園	☎0545-55-1811
通所介護	ふようデイサービスセンター	☎0545-52-1397
居宅介護支援事業	ふよう居宅介護支援事業所	☎0545-52-5500

川公分母川



創立当時の協力者について

恩人野田修治様

みどり園 園長 内藤順敬

以前紹介した島田村村史に、創立者渡辺代吉が当時その運営資金集めに行商をしたりが、商売の経験浅く失敗に終わり四十円の欠損をだし、方策として幻灯写真で講演をして喜捨を募集したとある。その様子は、大変苦労の結果を『・・・喜捨ノ金品意外ニ多ク頗ル効果ヲ収メ前途ニ一縷ノ光明ヲ認め稍愁眉ヲ開クヲ得タリシニ院長昔年ノ労苦ハ遂ニ病ヲナシ褥中ノ苦策續ク儿女ヲシテ饑ナカラシメシニ日夜ノ苦悶ハ病勢ヲ進メ万事已ニ休ス人生ノ悲酸何物カ之ニ加エン曾々田方郡修善寺村野田修治ノ聞ク所トナリ其好意ニヨリテ同氏が経営セル旅館菊屋ニ静

養スルコト数週ニシテ病全ク癒エ回生ノ思ヲナシテ帰院ス』と記載が為されている。当時菊屋の十二代亭主野田修治様に大変お世話になったのである。数年前にこの事で現在の菊屋の大女将野田みどり様に書簡を差し上げ、当時創立者が大変お世話になったことの御礼が旁々、野田修治様はどんな方であつたかの問い合わせをさせて頂いた所大変親切丁寧なお手紙を頂きました。勿論当時の富士育児院の財政力では修善寺の温泉へ病氣療養の為の湯治など考えよう無く、渡辺代吉の苦境を知った野田修治様は情けをさしのべたのでしよう。

野田みどり様の書簡の一部を紹介いたします。『野田修治は菊屋十二代の主人に当たり、昭和五年二月六日六十八歳で没して居ります。十代目野田八郎右衛門修恭の五男として誕生、十一代長兄八弥の死により、十二代を継いでおります。明治三十九年と四十二年御越年て明治天皇皇孫(昭和天皇御兄弟)のご宿泊を頂きましたことなどからみまして当時は修善寺温泉の中でも庄屋の家として結構繁盛していたものと思われます。

唯、頂きました文面によりまして、初代様が修善寺温泉へ湯治にいらつしやつたと言うよりは「修治の聞く所となり」となつて居りますので遠く吉原の方がなぜと不思議に思い、ホームページを拝見した様な訳で御座いました。社会福祉法人芙蓉会様は「キリスト教隣人愛を理念として」の一文を拝見し、もしかしたらこの思いから書かせて頂きます。富士市とも関係のあるロシアの軍艦ディアナ号沈没の後、伊豆の

戸田村にて戸田号造船する間に、代官江川担庵公はロシア人達に自国の祭礼の許可を出していた事や、廃藩後の混乱で下級武士が外国に目を向け、ロシア正教の信仰に入つた事など、色々あり伊豆からは地主を含めた十四人の男女が明治九年に上京、ニコライ大主教より洗礼を受けて居ります。この中に菊屋の兄弟と共に修治も十四歳で受信。大変信仰あつく、立派な人であつたと聞き及んでおります。

明治四十五年には、大主教の病氣回復を祈願して、修善寺ハリストス正教会まで自分の土地に建てた人でしたので、信仰を通して、初代渡辺様とお知り合いになつたのではと推測して居ります。』

野田修治様はロシア正教の信者、渡辺代吉は流れの異なる新教の信者ではあるが同じキリストの信者として助けて頂いたことです。之は大変なご恩を受けたことになりましたので心から感謝を申し上げます。現在菊屋も健在です。

新 人 職 員 紹 介



立山 重幸



松野 直昭



小林 美晴

みぎわ園



佐々木 孝



小林 摩衣



山田恵理奈



岩倉 美沙

みどり園



田邊 有香

ふよう
デイサービス

正規職員のための掲載とさせていただきます。
(順不同)



吉田 智美



長田 志穂

ひまわり園



ひまわり園の生活は、六つのユニット単位で営まれています。ユニットにはバス・トイレ・キッチン・リビングがあります。リビングに隣接する形で、子ども部屋の居室が四つあり、それぞれに、ベッド・学習机・ロッカーがあります。

今回は、各ユニットの紹介と、各ユニットにおける今年度の目標・抱負を紹介したいと思います。

はな

「はな」は二歳から小学校六年生までの男の子たちが生活しているお部屋です。

先日、他のユニットと合同で、近所の公園へ花見に行きました。その時、昨年度末まで「はな」で生活していた中学生のH君が、川から上がれずに困っていた幼稚園児のR君をサッと助けてくれる場面がありました。またそのR君は、より小さいK君が、崖を登れず困っていた時

励まし、登り方を教え、一緒に崖の上まで登ってくれました。今年度「はな」はこのように、子ども同士が助け合い、育ち合っているお部屋を目指します。



脱いだスリッパをそろえるようにしています。

らんりゅう

「らんりゅう」は二歳から高校生までの十四人の女の子が生活しているお部屋です。部屋の雰囲気はとてもほんわかとしていて、喧嘩もありませんが、みんな仲良く生活しています。

縦割りの良さを活かし、小さい子どもたちは大きい子どもたちの姿を見て、新しい遊びを覚えたり、自然とお手伝いをするようになったりします。

りんどうの子どもたちの欠点は、金銭感覚が身につけていないことです。施設生活では必需品はすべて揃っており、お店で、いろいろな物を買いたいという経験が絶対的に不足しています。今年度の目標は、金銭感覚を身につけることです。保育士と共に、少人数の子どもたちで外出し、お金を扱う経験を積んでいきたいと考えています。



丸火自然公園にて

かえで

「かえで」の部屋は、幼児から小学校六年生までのやんちゃな男の子が集まったお部屋です。

とにかくいつも大騒ぎで、落ち着きがありません。今年度は「安心・

安全」をテーマに、地に足のついた生活を送ることを目標としています。いたずら大好きで課題も沢山ありますが、一人一人は、本当に可愛らしく、愛しい存在です。



かえでの食事はいつも大騒ぎ

はやき

「はやき」は、幼児から高校生までの女の子が生活しているお部屋です。比較的、高齢児が多いことが、お部屋の特徴です。

日々、様々な問題が起りますが、子どもたち自身に、「はやき」といふ生活空間を大切にすることがあります。

るので、その都度、話し合って問題を解決していくことが出来ています。今年度は三人の高校生が、それぞれに、社会に旅立つための準備を進めることが大きな目標となります。



高校一年生Mさんの描いてくれた似顔絵

銀河

「銀河」は中高生の男子十二名が生活している部屋です。現在銀河では、年齢幅のある子どもたちが、良い関係を築けるようになることを目標としています。なかなかうまくいきませんが、児童会「ひまわりの種」などを通じて、高校生がリーダーシッ

プを発揮している姿が見受けられます。年上の子が年下の子の手下になれるように頑張っていて欲しいと考えています。

難しい年齢の子どもが集団で生活しているのも、良いことも悪いことも沢山起こります。こうした出来事を通じて、子どもも職員も、日々成長しています。



平成三十年度冬季球技大会にて

大地

「大地」は、二歳から高校三年生までの女の子が生活している部屋です。子ども年齢幅が広いですが、それぞれの気持ちを伝えあえる関係が築けています。ただその為、言い

争いになってしまったりも度々あります。部屋の目標としては、思いやりのある子に育って欲しいと考えています。

大地はマイペースな子が多く、時間にルーズな面がありました。以前は朝食前の礼拝に遅刻してしまう子が多くいました。しかし、最近では、子どもたち自身が声を掛け合い、遅刻をしないようになりました。

将来の夢を持っている子どもも多く、看護師になりたいという現実的なものから、セリフになるという壮大なものまで、日々語りが合っています。

ひまわり園の子どもたちは、みなさんのご支援を受けて、元気に生活しています。

今後もそれぞれのお部屋の様子を、皆様にお伝えしていくと考えています。ひまわり園の子どもたちに、これまでと変わらぬ、温かい視線を注いでいただければ幸いです。

それぞれの子どもたちが、夢に向かって頑張っています。



小学校一年生Yさんの絵

うさぎ日記 #1

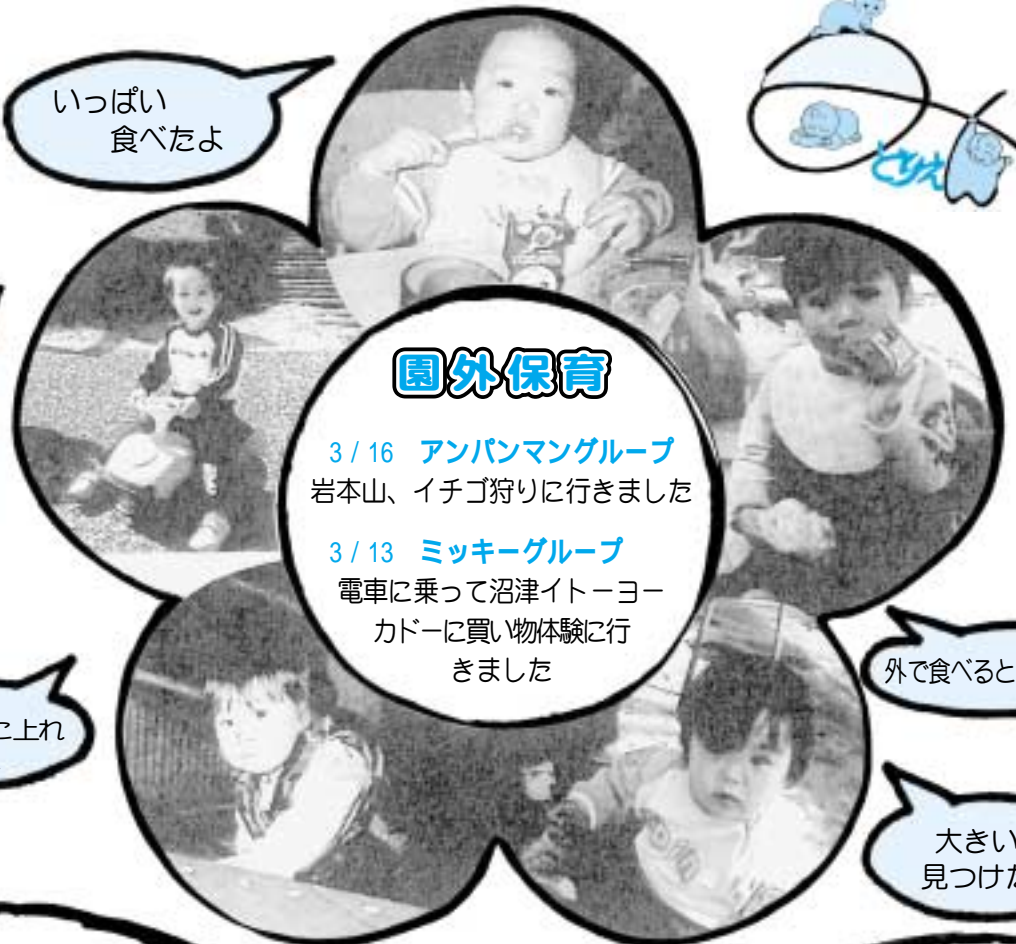


みどりえん

園外保育

3/16 アンパンマングループ
岩本山、イチゴ狩りに行きました

3/13 ミッキーグループ
電車に乗って沼津イトーヨー
カドーに買い物体験に行
きました



いっぱい
食べたよ

お山の上まで
行ったよ

階段上手に上れ
たよ

外で食べるとおいしいね

大きい苺
見つけたよ

アンパンマングループ 年間目標

- ・子どもの心に添った丁寧な関わりを心掛ける
- ・職員間のコミュニケーション、情報交換を大切にする

ミッキーグループ 年間目標

- ・誉めて個々を伸ばす
- ・子どもの事故、怪我を無くす

新人職員紹介

天使の笑顔

保育士 岩倉 美沙

中学生の頃から憧れていた保育士になりました。毎日の生活の中で子ども達は少しずつ成長しています。その成長を見るたびに心が温かくなりニコニコ笑う子ども達の顔をみるとやりがいを感じます。先輩お姉さんに助けられればからの毎日の笑顔、感謝の気持ちと笑顔を大切に、子ども達と一緒に成長していきたいです。

みどりの園では「心を育てる養育」を課題として、担当児に個別に関われる機会を増やし、愛着形成の確立を目指しています。ユニット制から小規模グループケアへの移行を焦点に置き、より小集団の養育に繋げていけるように養育形態を変化させながら養育を進めようとしています。

ふよう

デイサービスセンター

1月から5月にかけてのふようデイサービスの主な行事

1月 初詣

2月 節分(豆まき)

3月 雛祭り

4月 お花見昼食会

5月 ハイキングツアー

※注

毎月の恒例行事としてカレンダー作り、お菓子作り、手芸、ゲームなどイベント盛りだくさんで行っています。



車イス対応のリフト車には力を入れています



昨年度は機械浴の充実も図っています

近年の多種多様なニーズにおこたえ出来る様に定期的な送迎車両や入浴設備の充実を行っています。



正面玄関!!

今年でおかげさまで十三年目を迎えることが出来ました。ふようデイサービスセンター。今回は改めて皆様に支えられてきたこのふようデイサービスセンターの紹介をさせていただきます。と思っています。

平成21年度の年間行事予定

4月	お花見(機能訓練の一環として)
5月	遠足(機能訓練の一環として)
6月	運動会(機能訓練の一環として)
7月	七夕祭り
8月	納涼祭
9月	敬老会
10月	福祉展見学会(機能訓練の一環として)
11月	文化祭
12月	クリスマス会
1月	新年会・初詣(機能訓練の一環として)
2月	節分行事(豆まき)
3月	ひな祭り

今年度もさまざまな行事や活動を行い皆様に愛されるデイサービスになればと思います。今年度もどうぞよろしくお願いたします。



通信カラオケなので新曲もたくさん唄えます

最新のカラオケ機器の導入も行いました。

8月

小林 稔様
土屋 幸蔵様
大木 安子様

7月

望月千代子様
望月 きよ様
牧田喜美枝様

6月

鈴木 好子様
今村喜代江様

御利用者様

これからお誕生日を迎える

お誕生日 おめでとう ございます。

みぎわ園

1F 南



いせ・みかわ

一日の始まりは、挨拶からだと思えます。各職員は出勤してまず、担当の利用者様の体調を把握するために笑顔で挨拶をするように心がけています。声かけをした時、食事中、排泄介助をしている時など少しでもいじめや違和感を感じた時は他の職員にも伝え、場合によっては看護師に報告するという連携を図っています。

痛みを訴える事がむずかしい方が多いので日頃の様子をしっかり把握するよう目指しています。また、「ご家族とのコミュニケーションも大切にしたいと考えておりますので、面会にいらしていただいた時には近況報告も兼ねて毎月行っている行事の様子をお話ししたり、写真を見ていただいています。先日「ご家族様より」「家にいたらこんな良いみる事ができます。感謝しています。」「どう嬉しい言葉をいただきました。この言葉を心の支えとして皆様に信頼され、たくさん笑顔が見られるユニットにしたいと思っております。」

1F 北



するが・さがみ

今回は今年の事業計画とコミュニケーションを執りたてもらいます。

基本目標は、利用者様のことを今まで以上に理解して、家族の視点から見てみたいということです。それを実現する為に利用者様の一日の流れを表にしたので、利用者様に楽しんでもらえぬように、季節毎のレクリエーションを企画していきたいと思えます。もちろん今まで行ってきた外食も好評につき続けていきます。また最近増えてきた、「みぎわ園で看取って下さい」という御要望にも真摯に対応していきたいと思えます。

私共のユニットはご家族の面会が多々ともありがたく感じます。その都度利用者様の状況は伝えていけるつもりですが、更なるコミュニケーションを図る為に、「ご家族の知らない普段の姿も伝えられたら何よりです。」



「これを現実とする為に各部署の連携をとり利用者様のお手伝いを行ってまいります。」「これからも一北を宜しくお願いいたします。」

2F



くすのき・もくせい



「おはようございます。」と大きな声で挨拶し、着席している利用者様に「今日も一日よろしくお願ひします。」と声をかけ、利用者様から返ってくる声や表情でその日の体調の把握に努め、沈みがちな方がいればまず私達から笑顔に向けてみます。私達が笑顔でいると利用者様にも伝わりユニット内が明るくなると思います。二階ユニットではこのような心掛けを実践し、利用者様が常に穏やかに過ごしていただけるような環境作りを目指しています。そのような雰囲気の中で、はスタッフの連携がとれ、仕事についての報告・連絡・相談も「易い風通し」の良い職場になっていくと思えます。利用者様がゆったりとした時間を過ごしながら笑顔が溢れるユニット作りをスタッフ全員で頑張っていきます。

3F

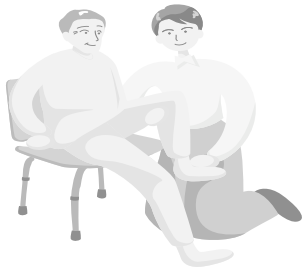


あしたか・あまぎ

私達ユニットでは利用者様個人にあつた介護の実践を目指し、ユニットケアの向上に日々努めております。

今まで様々な課題がもち上がる度にユニット会議でより良い解決策がないか模索し、日常のケアの見直しや反省は欠かさず行うようになっています。

家庭的な雰囲気「家(すみか)」を提供できるような季節行事やレクリエーションをとり入れ、笑顔溢れるユニットにしたいと企画を練っています。今後の予定としては、ギター演奏会や昨年好評だった「流しそつめん」を考えています。



みぎわ園は利用者様の家庭です。私達職員は家族の一員として利用者様に接し、安心して落ち着いた生活をしていただけるようこれからも努力していきます。

ショートステイ



みぎわ園

ショートステイとは、普段自宅で介護されているご家族が用事があって出掛けなければならぬ時やご家族の方に休養を取っていただく為に利用者様が泊まりに来られる施設です。ですから利用者様が安全で安心して生活できる自宅とは別のもう一つの我が家と思っていただけるような場所を目指して、スタッフ9名が排泄・食事・入浴などのお世話をしています。

また、ご家族にとって大切な利用者様をお預かりするわけですから健康管理を十分に行い体調の変化に気を配っています。

これから夏を迎え暑くなるので、水分を十分に摂っていただく様に努めています。

毎日行っている体操やカラオケなどのレクリエーションに加え、花見・運動会・クリスマス会など季節の行事を催して利用者様が笑顔で過ごし自宅へお帰りになる時には、「楽しかった」「また泊まりに来るよ」といふ言葉をいただけるように頑張っています。



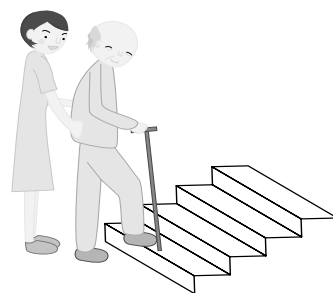
デイサービスセンター



みぎわ園

私達は認知症の方にも、いつまでも社会の一員として関わっていただける事を考え、個々の利用者の生活歴をいままえ得意とする分野を支援・提供できたらと考えております。

Aさんは、若い頃に看板を書いていたので、風景画や人物画の塗り絵を。Bさんは、少し前まで家事全般をこなされていたので、洗いや洗濯畳みを。Cさんは書道の先生でしたので各部門の名前書きをお願いしました。役割を持って過ごしてもらい、本来の自分らしさを少しでも思い起こしていただけた時は私達もとても嬉しいものです。その為に職員が、情報収集と情報共有化に努め、各自の得意な特性を活かしたケアを提供できるように、技術習得と向上をはかり、利用者様の満足気な表情、笑顔が多く見られる事を願って日々利用者様に接しております。



ひるみ日記

新年度を迎えて

波多野裕香

4月。子どもたちが、進級・新入学となりました。それぞれの目標に向けて、意欲的な姿が見られます。進路について、自立について、子どもたちの悩みは様々です。

基本的なことですが、まずは、子どもたちが安全で安心して生活できる環境を整えることが重要です。学校生活において、不慣れな環境から、不安を感じ、ストレスを抱えたりする場合があります。そんな子どもたちの気持ちがあります。そんな子どもたちの気持ちに気づき、耳を傾け、思いを理解する。子どもを知る。じつは、初めて「子どもが求めるもの」を満たしてあげ、それは安心感に繋がります。また、今年度、それぞれが持つ目標の実現に向けての支援は、何より重要な課題です。子どもたちと一緒に悩み、考え、目標に向けて取り組む。じつは、この一年、とても大変だな...と感じておられる方が、ひろみで生活してい



る子どもたちには、私の心配事などなかなか理解できないようです。今年行事でどこに行くのか？映画は何を観に行く？楽しみなことは？の心配が先のような感じです。そんな子どもたちの心配事も、子どもらしくしてても好きですが、「自分たちが何をしたいのか」の要望をきちんとして、子ども主体の行事計画を作成し、実施できればと思います。

ひろみの子どもたちへ。「今年はどこに行きたいですか？」みんなまで話合っ、希望を教えてください。楽しむことを一緒に計画して思いっきり遊ぼう！私も楽しみなことを心配しているほうが好きなのです。

子どもたちと、健康に気をつけ、笑顔で楽しく...この一年を過ごしたいです。

ありがとう

当法人にたくさんのご寄付をいただきありがとうございます。お礼申し上げます。ご紹介させていただきます。 — 敬称略 —

あざみの会、伊藤迪、いいずみファミリークリニック、伊藤瑞喜、市川郁子、美容室エシファント、えとわある、エプロンおばさん、遠藤喜美代、(株)かつまた、カミオ、カーブス富士今泉、桐生活司、行和開発、(株)公文教育研究会、小穴菅登、コココーラセントラルジャパン(株)、コンビ(株)、佐藤昌之、真生乳児院、シャトレーゼ、(株)ジャパンエナジー、ジャトコ(株)、須藤和夫、スプリームマスター チンハイ インターナショナルアソシエーション、全国シヤンメリー協同組合、高橋武雄、静岡県アミューズメント協会、田子浦小学校PTA、中日フォトサービス、月岡米子、洞江有一、(有)中村商店、

虹の会、日本鏡餅組合、野口酸素(株)、花田茂、原弘次、原村治利、美影館、(株)P・R・P、フィリップモリスジャパン(株)、富士製パン(株)、藤巻亮太、(株)プレナス、(財)毎日新聞東京社会事業団、松野精肉店、(株)三菱東京UFJ銀行企画部CSR推進室、森えい子、望月雅文、八代、富士市立吉原第一中学校、吉原教会、(財)養鰻振興基金のぼの会、渡辺建設工業(株)、渡邊千恵子、ワールドメイト、渡辺輝男



いただきまーす 朝夕1個食べれば、医者いらす!?

梅の実が青々とふくらみ、収穫の時期を待ちわびています。
 「三毒を断ちその日の難を逃れる一朝夕1個食べれば、医者いらす」といわれる梅です。
 梅干しにふくまれる酸味のクエン酸は胃腸の働きを促進します。

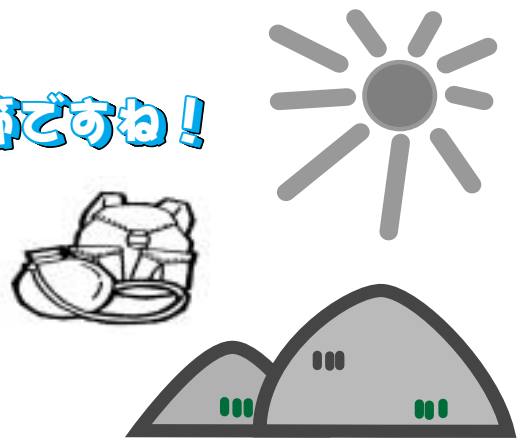
〈梅肉エキスの作り方〉

傷のない青梅を陶器のおろし器でおろしガーゼを数枚重ね、おろした梅から絞り汁をとり、これを弱火で水飴状になるまで煮詰める。食あたり、下痢、腹痛に水でうすめて飲むと効果的。



行楽にはとても気持ちの良い季節ですね!

天気がよければお弁当をもって外で食べたいものです。
 突然のひらめきで、冷蔵庫のあるもので作ったお弁当でも子供達は喜んで美味しそうに食べます。
 太陽の光と風を感じながら食べる食事はまた美味しいものです。
 贅沢しなくても美味しさを感じながら食べる事ができたら人はどんなに幸せだろう・・・と思います。



舌の味覚

**健康の入り口、魂の出口の口
 味はどこで感じるのでしょうか!**

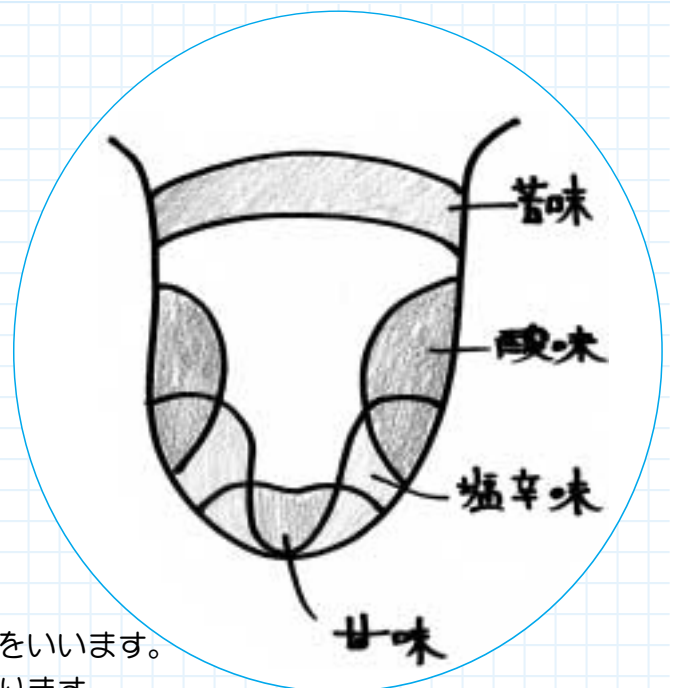
4つの基本味

甘味 苦味
 塩辛味 酸味

身体機能の変化が進むと
 甘味を好む傾向が強くなるそうです。

〈おいしさとは・・・〉

単に味だけではなく、見た目やにおい、口に入った時の感触や舌触り、歯ざわり、温度といったいろいろな条件が重なり合ったものをいいます。
 また、食べものの温度差が味覚を変える事もあります。
 甘さや酸っぱさは人肌程度で最も敏感に反応し、塩辛さだけは体温より低い温度に敏感に反応します。



シリーズ

みけび

ひろみ 編

私の話も聞いて

ください

ひろみでは夕方子どもたちが学校から帰った時、職員は夕食の準備をしています。子どもたちの第一声は、

「今日の夕食なに?」

「カレーだよ」

「やったー」

「でも、挨拶が先でしょ」

「あ、そうか。ただいま」

「お帰りのさい。今日どうだった」

「あのね・・・」

こんな風に話が始まります。子どもが帰った時、話を聴く人がそこにはいます。帰れば必ず人がいる。そのことが子どもに安心感を与えます。人は誰でも自分を認めてほしいものです。そのためには人

は話を聞いてもらいたいのです。

施設で生活する子は、自分を認めてもらいたい気持ちがとても強いものです。状況を考えれば当然のことなのですが、忙しい時に何人も子どもから同時に「ねえ」、「ねえ」と言われると、「いい加減にしてよ」と言いたくなり、話が聴けないこともあります。また、自分の思い込みで、相手の話を聴けなくなることがあります。

こんなことがありました。翌朝のために用意していた食パンがなくなりました。気づいた時間から考えて、Aさんしか考えられませんでした。事情を聴いても黙ったままです。あとで分かったのは、学校の帰り、幼い子が一人でいたため、何かあげようと思い、家に帰ると食パンが目についたので、黙って持ち出し、その子にあげたそうです。すぐにお母さんが来て、お礼を言われたそうです。そんなことならすぐに話してくれたらよかったのにと思いましたが、話を聴く方に、最初はその姿勢がなかったと思います。

こんなこともありました。アルバイト先からケーキをいただいたBさん。帰ってくるとうれしそうに見せてくれました。てっきり、みんな分けて食べるものだと思っていました。気がつくやBさんは一人でおいしそうに食べていました。「むっっっ」

「だって、私が買ったんだもの」

確かにそうかもしれませんが、悲しくなってしまうと、その時は話を聴くどころではありませんでした。しばらくして、「ホールのままのケーキを一度一人で食べてみたかった。ごめん」と言ってくれました。自分の常識だけで聴いていました。こんなときは、相手の立場に立ってない自分の未熟さを痛感します。

子どもが自分自身を大事にする気持ち(自尊感情)は、子どもたちが育っていく過程で、親や周りの大人たちが子どもを一人の人間として尊重するように接することで育ちます。一人の人間として尊

重するには、子どもを話をきちんと聴くことが大切です。理屈は分かりません。でもそのように出来ないこともあり、自分を責めてしまいます。

そんなとき、職員も本当は弱音をきたいし、文句も言いたいのです。でも、守秘義務があり家族にも話が出来ない事が多いのです。自分の叫びもしっかり受け止めてもらいたいのです。そして自分の頑張りを認めてもらいたいのです。職員も、一人の人間として認められ、受け止められ、理解され、尊重されていると感じることが必要なのです。

ああ誰か、私の話もしっかり聴いて下さい。そして、私の苦しさや辛さや悲しさをしっかり受け止めて下さい。



平成20年度 社会福祉法人芙蓉会 会計報告

貸借対照表 (平成21年3月31日 現在)

(単位:円)

貸借対照表 (平成21年3月31日 現在) (単位:円)
資産の部: 流動資産 205,291,204, 固定資産 2,145,932,532
負債の部: 流動負債 23,881,194, 固定負債 371,548,012
純資産の部: 基本金 345,258,921, 国庫補助金等特別積立金 1,196,011,273
資産の部合計 2,351,223,736

資金収支決算書

(自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日

資金収支決算書 (自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日
勘定科目: 収入 947,572,978, 支出 877,295,315
経常活動資金収支差額 70,277,663
財務活動による収支: 収入 96,994,272, 支出 115,707,182
当期資金収支差額合計 -5,301,037

事業活動収支決算書

(自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日

事業活動収支決算書 (自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日
勘定科目: 収入 1,002,229,554, 支出 940,565,872
事業活動資金収支差額 61,663,682
事業活動外収支の部: 収入 16,000,000, 支出 16,000,000
特別収支の部: 収入 1,757,001, 支出 1,720,304
当期活動収支差額 58,158,334
繰越活動収支差額の部: 前期繰越活動収支差額 227,366,002, 当期繰越活動収支差額 285,524,336

つづき

別れの儀式

世の中は10年に1度の未曾有の大不況ですが、児童養護施設の生活も思いもよらないことのオンパレードです。

苦勞して就職自立させたはずの子が、突然就職取り消しを言い渡されました。一瞬、不況による内定取り消しかと思いましたが違いました。会社の説明によれば、出社日になっても出社しないので、本人に連絡をすると、「忘れていました」という返事だったとのこと。会社はかんかんです。本人に事情を聴くと、思い違いだったようです。会社としては何度も言ったというのですが、本人の頭の中には残らず、勝手に別の日だと思い込んでいました。社会人失格と言われ、弁解の言葉も見つからず思わず「忘れていました」と言ってしまったとのこと。

施設を出て自分の部屋を持

ち、羽根を伸ばしたかったと言います。気が緩んでいたのです。でも社会人としての出発の時は待ってくれませんか。幸い次の職場が見つかりました。が、今回のことで社会の厳しさを感じてくれたのか不安です。

つい、「朝、電話をしてあげようか」と言いそうになりました。心配だから手をかけるのですが、それが逆に本人の依存心を高めているかもしれません。ぐっと我慢して、「しっかりやるんだよ」とだけ言って別れました。別れを覚悟できていないのは職員の方です。今回のドタバタは職員にとつての別れの儀式だったのかもしれない。今できることは子どもの頑張りを祈ることだけです。



芙蓉会

後援会だより

後援会会員芳名 敬称略・順不同

- 青山百合子 戸巻紀美子
- 伊藤芳亮 内藤恵美子
- 内田牛乳店 芳賀正治
- 佐藤健治 芳賀道子
- 齊藤青無 古郡久子
- 白井ひろみ 望月誠二
- (有)鈴吉商店 望月保夫
- 芹澤すみ子 望月瑠美子
- 月岡米子 吉原教会
- 戸塚保次 渡辺一

後援会について

年間会費 1口 1,000円
 個人会費 社会 1口 3,000円
 団体会員

何口でも結構です

振込先
 郵便局振替口座
 ・口座番号 00880-0-2423
 ・口座名称 芙蓉会后援会

これからのお仕事

6月

創立記念日

(法・6/10日水)

7月

七夕まつり

(みぎ)(ふ)(み)

富士花火見物(みぎ)

8月

夏祭り(法・8/22日土)

夏期球技大会(ひ)

納涼祭り(ふ)

9月

敬老会(みぎ)

編集後記

今回の『芙蓉』は、芙蓉会各部署における、新年度の抱負を知っていただくことを念頭に編集しました。世相が暗い今だからこそ、明確な目標を掲げ、希望をもってそれに向かう姿勢が必要だと考えています。職員一同、理想を持って頑張ります。皆様からの応援がいただければ幸いです。